

## ボンド シーリング材用プライマー

# ボンド シールプライマー

「ボンド シーリング材」の接着性を確保するためには、専用プライマー  
 (「ボンド シールプライマー」) を必ず使用してください。

### 種類・性状

項目	品番	#1	#2	#3	#7	#9	#11	#38
タイプ		1液型	1液型	1液型	1液型	1液型	1液型	1液型
外観		淡黄色透明液体	無色透明液体	無色透明液体	無色透明液体	淡黄色透明液体	無色透明液体	無色透明液体
組成	樹脂	ウレタン樹脂系	アクリルシリコン樹脂系	シラン系	ウレタン樹脂系	ウレタン樹脂系	アクリル樹脂系	アクリル樹脂系
	主溶剤	酢酸エチル	酢酸ブチル、酢酸エチル、メタノール	ノルマルヘキサン	酢酸エチル、酢酸ブチル	酢酸エチル	酢酸プロピル、酢酸ブチル	酢酸エチル、酢酸ブチル
比重(23℃)		0.99±0.05	0.95±0.05	0.69±0.03	0.98±0.05	0.99±0.05	0.94±0.05	0.94±0.05
粘度(mPa・s/23℃)		50以下	15~25	6以下	50以下	50以下	40以下	40以下
不揮発分(%)		31±3	27±3	4.8±1.5	34±3	31±3	27±3	21±3
シーリング材の充填可能時間(23℃)		乾燥後から8時間	乾燥後から8時間	乾燥後から8時間	乾燥後から8時間	乾燥後から8時間	乾燥後から8時間	乾燥後から8時間
開封後の処理(不使用時)		当日内に使い切る	当日内に使い切る	当日内に使い切る	当日内に使い切る	当日内に使い切る	当日内に使い切る	当日内に使い切る
有効期間(5~35℃で直射日光・雨露を避けて保管)		6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月
包装・容量		1kg缶入り(12缶/ケース)	500g缶入り(12缶/ケース)	300g缶入り(12缶/ケース)	500g缶入り(12缶/ケース)	500g缶入り(12缶/ケース)	500g缶入り(12缶/ケース)	500g缶入り(12缶/ケース)
主用途		土木用コンクリート・モルタル用	窯業系サイディング用	ガラスまわり用	汎用油性打替え用	汎用	汎用	金属目地用
適用ボンド シーリング材		UPシール#700 グレー AUクイック	サイディングシール MSコークノンブリードLM	SAシール PSシール シリコンコーク	AUシール ビューシール6909 シリコンコーク ウレタンコーク AUクイック 耐火目地用シーラント MSコークノンブリードLM	MSシール MSシール 超耐久 FRシール PSシール AUシール ビューシール6909 SAシール UPシール#700 グレー 耐火目地用シーラント ウレタンコーク AUクイック MSコークノンブリードLM	MSシール MSシール 超耐久 ビューシール6909 MSコークノンブリードLM	MSシール MSシール 超耐久 SAシール
消防法分類		第四類第一石油類	第四類第一石油類	第四類第一石油類	第四類第一石油類	第四類第一石油類	第四類第一石油類	第四類第一石油類
備考		直射日光により黄変しますのでプライマーのみ出しに注意してください。	無黄変型	無黄変型	無黄変型 油性打替えでは、等量のボルトランドセメントを混入してご使用ください。	直射日光により黄変しますのでプライマーのみ出しに注意してください。	無黄変型	無黄変型

※シーリング材が中長期にわたって、被着体と良好な接着性を確保するには、プライマーの使用が必要ですが、被着体の表面処理や塗装状態によって接着不良や接着のはらつきが生じることがあるので、事前検討が必要です。  
 ※施工条件や被着材の表面状態により接着性が異なることがありますので、プライマーの選定は「選定の目安」の欄をご参照ください。  
 ※乾燥時間の目安は5℃→60分、23℃→30分、35℃→15分となります。

### 施工m数

●プライマー 100gあたりで施工可能な目地長さ(m)の目安

多孔質面 標準塗布量200g/m<sup>2</sup>  
 非多孔質面 標準塗布量100g/m<sup>2</sup>

深さ(シール厚)mm	目地幅mm	6	10	15	20	25	30	40
6		29.2	58.3					
10			17.5		35.0			
12				14.6		29.2		
15					11.7		23.3	
20						8.8		17.5
25							7.0	14.0

2面接着、ロス率30%とした場合です。  
 ロス率は施工の仕方や施工環境によって変動し、実際の使用量は増減します。

# PRODUCT GUIDE & TECHNICAL DATA

## ■選定の目安

下地	被着体		2成分形							注意事項		
			変成シリコーン系			ポリサルファイド系	アクリルウレタン系	ポリウレタン系	シリル化アクリレート系			
	種別	名称	MSシール MSシール 超耐久	FRシール	サイディング シール	PSシール	AUシール	ビューシール6909	SAシール			
アルミニウム	塗装	常温乾燥型	アクリル系	#9,#11,#38	#9	#2	#3,#9	#7,#9	#7,#9,#11	#3,#38	塗料の養生を充分に行う。塗料に対する溶剤、可塑剤の影響及び接着性の確認が必要。 プライマーの2度塗り有効な場合あり。 (塗布間隔30分以上)	
		常温反応型	アクリル系	#9,#11,#38	#9	#2	#3,#9	#7,#9	#7,#9,#11	#3,#38		
			ウレタン系	#9,#11,#38	#9	#2	#3,#9	#7,#9	#7,#9,#11	#3,#38		
			フッ素樹脂系	#11,#38 ※1	※1	※1	※1	※1	※1	#38 ※1		事前検討が必要。パフ処理が有効。
			アクリル系	#9,#11,#38	#9	#2	#9	#7,#9	#7,#9,#11	#38		塗装仕様により接着性が異なるため、事前検討が望ましい。特に艶消タイプで注意が必要。
	処理	熱硬化型	アクリルウレタンクリアー	#9,#11,#38	#9	#2	#9	#7,#9	#7,#9,#11	#38	事前検討が必要。パフ処理が有効。	
			フッ素樹脂系	#11,#38 ※1	※1	※1	※1	※1	※1	#38 ※1	事前検討が必要。パフ処理が有効。	
		銀白アルマイト	硫酸アルマイト処理	#9,#11,#38	#9	#2	#3,#9	#7,#9	#7,#9,#11	#3,#38	封孔処理の違いにより表面の接着性が異なるため、事前検討が望ましい。パフ処理が有効。	
		カラーアルミ	自然発色	#9,#11,#38	#9	#2	#3,#9	#7,#9	#7,#9,#11	#3,#38		
			電解着色	#9,#11,#38	#9	#2	#3,#9	#7,#9	#7,#9	#3,#38		
	油性系	#11,#38	—	—	—	—	—	#38	接着不良。塗膜破壊。			
	ジンクリッチプライマー (エポキシ系)	#9,#11,#38	#9	—	#9	#7,#9	—	#38	塗料の養生を充分に行う。塗料に対する溶剤、可塑剤の影響及び接着性の確認が必要。			
スチール	塗装	常温乾燥型	アクリル系	#9,#38	#9	#2	#9	#7,#9	—	#38	塗料の養生を充分に行う。塗料に対する溶剤、可塑剤の影響及び接着性の確認が必要。 プライマーの2度塗り有効な場合あり。 (塗布間隔30分以上)	
			塩化ビニル系	#9,#11,#38	#9	#2	#9	#7,#9	—	#38		
			塩化ゴム系	#9,#11,#38	#9	#2	#9	#7,#9	—	#38		
			グラファイトペイント	#9,#11,#38	#9	—	#9	#7,#9	—	#38		
			フレハレン	#9,#11,#38	#9	—	#9	#7,#9	—	#38		
	被覆	常温反応型	ウレタン系	#9,#11,#38	#9	#2	#9	#7,#9	#7,#9,#11	#38	事前検討が必要。	
			フッ素樹脂系	#11,#38 ※1	※1	※1	※1	※1	※1	#38 ※1		
			タールエポキシ系	#38	—	—	—	—	—	#38		
			金属断熱サンドイッチパネル	#38	—	—	—	—	—	#38		事前検討が必要。パフ処理が有効。
			ホーロー鋼板	#9	#9	—	#9	#7,#9	—	—		接着性の確認が必要。
その他の金属	被覆	塩ビ鋼板	#9	#9	—	—	—	—	—	事前検討が必要。パフ処理が有効。		
		フッ化ビニル被覆鋼板	#9	#9	—	#9	#7,#9	—	—	瀝青質のため接着不良。		
		瀝青質鋼板	—	—	—	—	—	—	—	下地の錆を除去。		
		亜鉛メッキ鋼板	#9,#11,#38	#9	—	#9	#7,#9	—	#38	緑青を除去。シーリング材を分解する恐れがあるのでプライマーの2度塗りが必要。 (塗布間隔30分以上)		
		銅(素地・硫化処理)	#9,#38	#9	—	#9	#7,#9	—	—	表面が不活性な為、接着性の確認が必要。 パフ処理が有効。		
	コンクリート・石・ガラス	コンクリート	ステンレス(ヘアライン・鏡面)	#9,#11,#38	#9	#2	#3,#9	#7,#9	—	#3,#38	乾燥状態に注意。	
			コンクリート・モルタル	#9,#11,#38	#9	—	#9	#7,#9	#7,#9,#11	#9	プライマーの吸い込み分に注意し、充分に塗布。	
			ALC	#9,#11	#9	—	#9	#7,#9	#7,#9,#11	#9		
			スレート類	#9,#11	#9	—	#9	#7,#9	#7,#9,#11	#9		
			窯業系サイディング	—	—	#2	—	#7	#7	—		
御影石(花崗岩)		#9,#11	#9	—	#9	—	—	#38				
石・ガラス		大理石	—	—	—	#9	—	—	—	石材目地は事前検討が必要。 ※1 #3: ガラスまわり用		
		タイル	#9,#11	#9	—	#9	—	#7,#9,#11	#9			
		結晶化ガラス	—	—	—	#3,#9 ※2	—	—	#3,#38			
		ガラス	—	—	—	#3	—	—	#3,#38			
	ガラス	—	—	—	—	—	—	—				
その他	その他	アクリル・ポリカーボネート板	—	—	—	—	—	—	—	耐溶剤性にとばしい。脱アルコール形シリコーン系シーリング材を使用してください。		
		硬質塩化ビニル	#9,#11	#9	#2	#9	#7,#9	#7,#9,#11	#38	表面の離型剤を除去。 事前検討が必要。		
		FRP	#9,#11	#9	—	#9	—	—	#9			
		シリコーンガasket	※1	※1	—	※1	※1	—	※1			
		CRゴム・EPDMゴム	—	—	—	—	—	—	—			
		木材	#9,#11	#9	#2	#9	#7,#9	#7,#9,#11	#9			
		油性打替え用	#7+セメント 2回塗り	#7+セメント 2回塗り	—	#7+セメント 2回塗り	#7+セメント 2回塗り	#7+セメント 2回塗り	#7+セメント 2回塗り	—	プライマーの吸い込み分に注意し、充分に塗布。 [プライマー#7]に対し、普通ボルトランドセメントを質量で1:1の割合で混合。	
		弱溶剤系1液型塗料	※1	※1	※1	※1	※1	※1	—	塗料の上にシーリング材を施工すると塗膜が軟化し、シーリング材がはく離する場合があります。		

※1: 被着体とプライマー選定に関して、事前検討をお願いします。  
 ※2: 透明性が低く、接着界面に光が当たらない場合は使用可。  
 —: 用途としていません。

## ■注意事項

下記の注意事項を守って取り扱ってください。

引火性の液体です。有機溶剤中毒の恐れがあります。使用後も溶剤臭がなくなるまで換気してください。

皮付に付着したり蒸気を吸入すると、かぶれや中毒、その他の健康障害を起こす恐れがあります。

- ①本来の用途以外には使用しない。
- ②作業場所には、局所排気装置を設ける。
- ③必要な保護具を着用する。
- ④取り扱いは、手洗いおよびうがいを充分に行う。
- ⑤蒸気などを吸い込んだ時は、空気の清浄な場所で安静にする。
- ⑥異常を感じた時は、必要に応じて医師の診察を受ける。
- ⑦廃棄は法令に従うこと。
- 本品を塗布した上に、乾燥後～8時間以内にシーリング材を施工すること。
- 開封後の処理(不使用時密栓): 当日中に使いきる。
- 保管条件: 5～35℃で直射日光・雨露を避けて保管。湿気厳禁。

※より詳細な情報はSDSをお読みください。

※本品は使用方法・使用条件によって本来の性能を発揮できない場合があります。事前に目的の用途に適合するか必ず確認の上、ご使用ください。

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませよう願いたします。(記載の性状等は2024年9月現在のものです。不明の点はお問い合わせ願いたします。)

国際単位系(SI)による数値の換算は、1kgf=9.8N、1cP=1mPa・s、1kgf・cm=9.8×10<sup>-2</sup>J、1MPa=1N/mm<sup>2</sup>です。1N/mm<sup>2</sup>は約10.2kgf/cm<sup>2</sup>に相当します。

本資料の技術情報、標準処方例は当社の試験、研究に基づいたもので、信頼しうるものと考えますが、記載の諸性能および諸特性などは、材料や使用条件などにより本資料と異なる結果を生ずることがあります。実際の諸性能、諸特性などについては、ご需要家各位で試験、研究ならびに検討の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

**コニシ株式会社** <https://www.bond.co.jp/>

本社 / 〒541-0045 大阪府大阪市中央区道修町1-7-1 TEL06(6228)2961  
 関東支社 / 〒338-0832 埼玉県さいたま市桜区西堀5-3-35 TEL048(637)9950

名古屋支店 TEL052(217)8624	仙台営業所 TEL022(706)5593	千葉営業所 TEL043(370)5970	姫路営業所 TEL079(235)1021
福岡支店 TEL092(551)1764	新潟営業所 TEL025(367)5050	静岡営業所 TEL054(654)2552	高松営業所 TEL087(835)2020
横浜支店 TEL045(514)2450	前橋営業所 TEL027(898)4113	金沢営業所 TEL076(223)1565	広島営業所 TEL082(218)3201
札幌支店 TEL011(731)0351	栃木営業所 TEL0285(43)1511	滋賀営業所 TEL0748(70)5577	沖縄営業所 TEL098(884)7521

SテP01-13

**ボンド シールプライマー**

2001. 1.5000-FD  
 2023.11. -SK  
 2024. 9. -SK